

一般質問通告書（一括・初回一括・一問一答）

平成24年 2月 28日

所沢市議会議長 中村 太様所沢市議会議員 松本 明信

所沢市議会会議規則第61条第2項に基づき、下記のとおり通告いたします。

項目	要 旨（具体的に記入）	答 弁 者	備 考
コミュニティと福祉	○まちづくりセンターの将来像はどのようなものなのか	市長 副市長 教育長 担当部長	
	○地域包括支援センターをまちづくりセンター内に移せないか。		
市民サービス	○超親切的な所沢市役所の実現について		
防災対策	○市民及び市職員の防災意識について		
	○避難所認知について		
	○自主防災会運営費用について		
教育環境	○学校農園と堆肥の放射線量測定について		
	○学校トイレの改善について		
地域活性化	○所沢インターチェンジの周辺整備について		
	○私立小中一貫校の動きについて		
その他	○未利用の市有地・市の施設の活用について		

一般質問通告書（一括・初回一括・一問一答）

平成24年2月28日

所沢市議会議長 中村太 様

所沢市議会議員 松崎智也

所沢市議会会議規則第61条第2項に基づき、下記のとおり通告いたします。

項目	要 旨 (具体的に記入)	答 弁 者	備 考
政治姿勢	・24年度施政方針	市長	
図書館	・団体貸し出しの時間帯制限の根拠は	副市長	
公共施設	・開館時間の再検討	教育長	
人間ドック	・予約方法に変更は	担当部長	
自動販売機の契約状況	・各施設の登録団体のメリット	選挙管理委員会 委員長	
成人式	・検査時間の短縮に向けて		
防犯対策	・市民医療センターの自販機		
総合計画	・市庁舎内の自販機		
消防団	・より顧客志向の成人式に向けて		
交通災害共済	・放火の推移と、その実態		
年齢別選挙区	・地域との双方向のコミュニケーションを		
その他	・検討サイクルの妥当性検証		
	・新入団員の獲得に向けて		
	・保険の本来の意味を再検討		
	・世代間格差の解消に向けての選挙区のあり方		

一般質問通告書（一括・初回一括・一問一答）

平成24年 2月 28日

所沢市議会議長 中村 太 様所沢市議会議員 桑島 健也

所沢市議会会議規則第61条第2項に基づき、下記のとおり通告いたします。

項 目	要 旨（具体的に記入）	答 弁 者	備 考
かしの木学園と松原学園の統合運用 について 高血圧総合対策 全小中学校に太陽光発電パネルを 図書館月曜開館について 防災無線をもっと聞けるように ごみ収集一部有料化について 震災がれき受け入れについて ワルツについて 基地跡地利用構想の策定について ダイアプランをペンタプランに その他	一体施設と考えて運用すべきでは？	市長	
	通所バスの共用化から	副市長	
	高血圧対策に集中して取り組むべきでは	教育長	
	屋根の加熱防止にも有効では？	担当部長	
	なぜ、月曜日はお休みなのか？		
	スマートフォンで聞けるようにできないか？		
	学校の放送設備を活用できないか？		
	可燃ごみについては有料化すべき		
	生ごみのリサイクルをどうする		
	岩手や宮城のがれきは受け入れ可能では？		
	賃料値下げはどのような決定過程で？		
	これまでの構想では不十分では？		
	構想なくして返還なし		
	消防広域化で一緒になる日高市もダイアプラン に参加を呼びかけては？		

一般質問通告書（一括・初回一括・一問一答）

平成24年 2月28日

所沢市議会議長 中村 太 様所沢市議会議員 福原 浩 昭

所沢市議会会議規則第61条第2項に基づき、下記のとおり通告いたします。

項目	要 旨（具体的に記入）	答 弁 者	備 考
1.地域公共交通施策	①交通基本法案の移動権の考え方について	市長	
	②地域公共交通会議の開催について	副市長 教育長 担当部長	
	③交通総合計画、交通基本条例の制定について		
	④交通政策室の設置について		
2.防災教育施策	①市における防災教育の取り組みについて		
	②実践的防災教育総合支援事業の活用について		
3.学校施設の環境施策	①入間基地への離着陸時の騒音対策について		
4.その他			

一般質問通告書（一括・初回一括・一問一答）

2012年 2月28日

所沢市議会議長 中村 太 様所沢市議会議員 小林 澄子

所沢市議会会議規則第61条第2項に基づき、下記のとおり通告いたします。

項目	要 旨 (具体的に記入)	答 弁 者	備 考
政治姿勢	雇用問題	市長	
	○厳しい雇用情勢の認識	副市長	
	○労働者派遣法の抜本的な改正について		
	○官製ワーキングプアをなくしていくために		
公契約問題	○所沢市で公契約条例を進めることについて	担当部長	
市民活動	○水道庁舎の会議室の有効活用を		
まちづくり	○街路樹の歩道を安全に歩きたい		
その他			